

(書式 1 - 1 - 5 - 1)

株式譲渡制限会社の自己株式の取得の場合の株主総会議事録

臨時株主総会議事録

平成〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日）午前〇時から、〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号所在当社本店（〇階〇〇会議室）において、第〇〇回定時株主総会を開催した。

この株主総会には、代表取締役社長〇〇〇〇、専務取締役〇〇〇〇、常務取締役〇〇〇〇、取締役〇〇〇〇、取締役〇〇〇〇、監査役〇〇〇〇が出席した。

Asahi Chuo

定刻、当社定款の定めにより代表取締役社長〇〇〇〇は議長となり開会を宣し、本日の出席株主数及びその議決権数等下記のとおり報告し、本総会の付議議案の決議に必要な会社法及び定款の定足数を満たしている旨を述べた。

記

| | |
|------------------------|----------|
| 総株主数（平成〇〇年〇〇月〇〇日現在） | 〇〇名 |
| 発行済株式総数（平成〇〇年〇〇月〇〇日現在） | 〇〇, 〇〇〇株 |
| 議決権を有する株主数 | 〇〇名 |
| 総株主の議決権数 | 〇〇, 〇〇〇個 |
| 本日出席の株主数 | 〇〇名 |
| その議決権数 | 〇〇, 〇〇〇個 |

第 1 号議案 自己株式取得の件

当会社株主〇〇〇〇から当会社に対し、株式譲渡承認請求及び譲渡の相手方

の指定請求があったため、取締役会としてはその買受人を会社自身とした売渡請求をしたい旨、議長より説明がなされた。続いて議長は、その賛否を議場に諮ったところ、出席株主の議決権の3分の2以上の賛成があったので、可決確定した。

以上をもって、本総会の会議の目的事項はすべて終了したので、議長は、午前〇時〇〇分閉会を宣した。

上記議案の経過及びその結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席取締役が次に記名押印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇株式会社 第〇〇回定時株主総会



議長 代表取締役社長 ○○○○ 印

専務取締役 ○○○○ 印

常務取締役 ○○○○ 印

取締役 ○○○○ 印

取締役 ○○○○ 印

解説

(概要)

本ケースは、会社法第140条第1項第2項による場合であり、その決議は特別決議（同法第309条第2項第1号）による。

なお、この場合、売主たる株主はその議決権を行使することができない。ただし、当該譲渡等承認請求者以外の株主の全部が当該株主総会において議決権を行使することができない場合は、この限りではない（会社法第140条第3項）。

